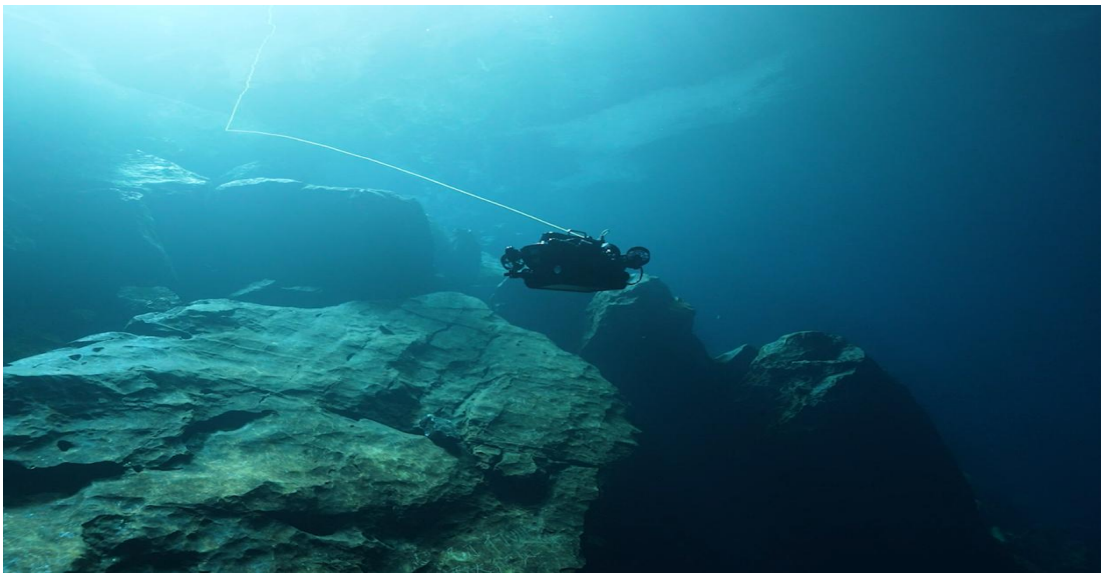
FIFISH PRO W6
メンテナンスガイド

QYSEA

01/お手入れについて

海水や濁った水（堆積物の多い水など）で作動させた後は、潜水艇を水に浸し、すすいで、お手入れしてください。



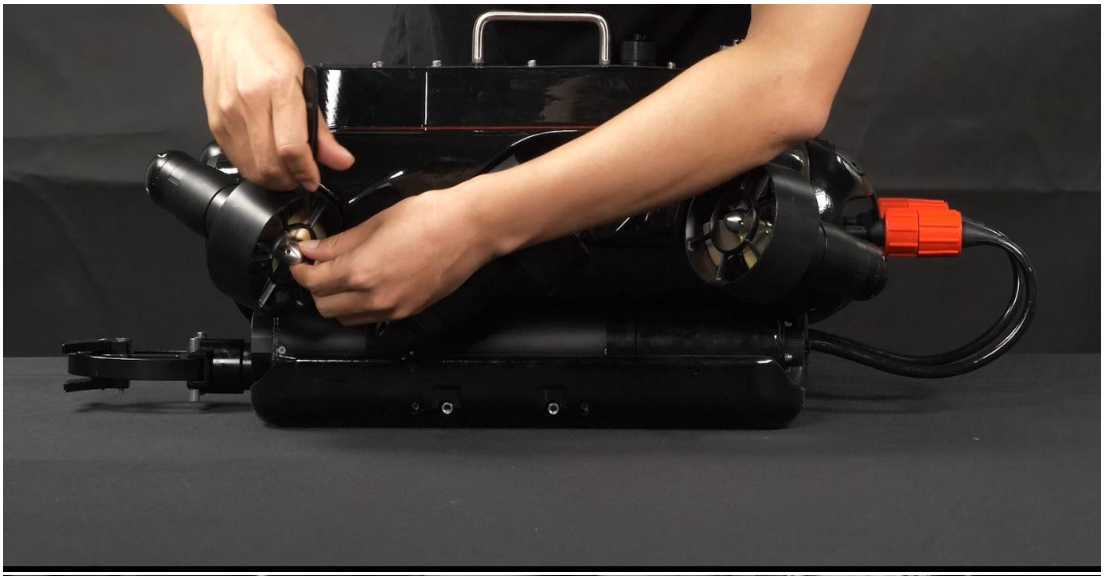
01/お手入れについて

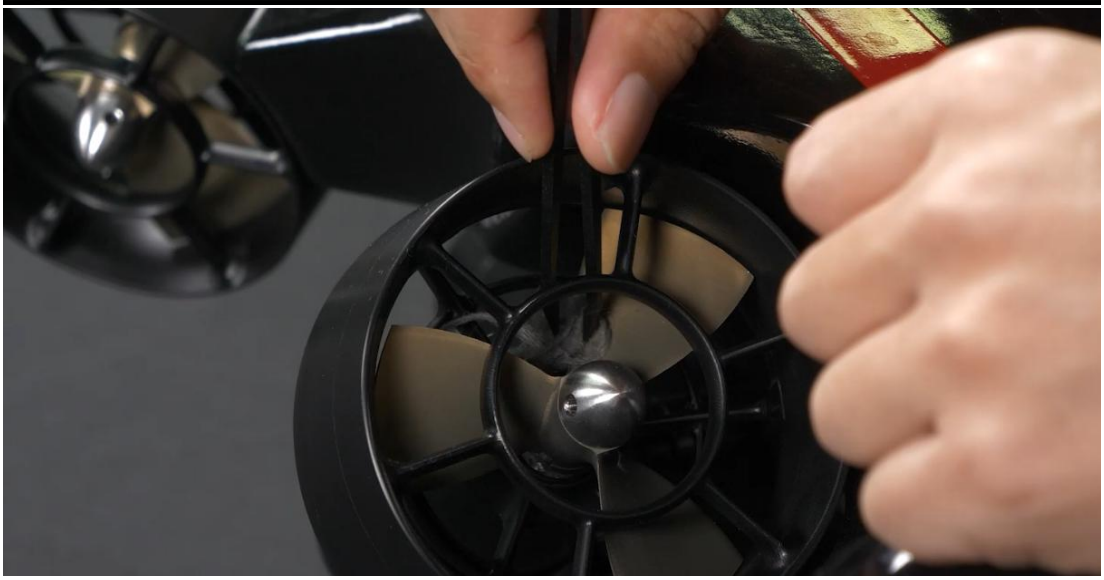
お手入れにあたっては、以下のツールを準備されることをお勧めいたします。

番号	アイテム	数量	単位
1	WD-40(さび取り剤)	1	PCS
2	ダストオフ（使い捨て圧縮ガスダスター）	1	PCS
3	レンズスプレー＆マイクロファイバーレンズケアキット	3	PCS
4	ピンセット	1	PCS
5	Dow Corning -Molykote 111 グリース	1	PCS
6	圧力洗浄機	1	PCS

02/部品の確認

1.プロペラを点検して清掃します。海藻や釣り糸などが絡まっていないことを確認してください。
（ピンセットはこれらを取り除くのに便利です）

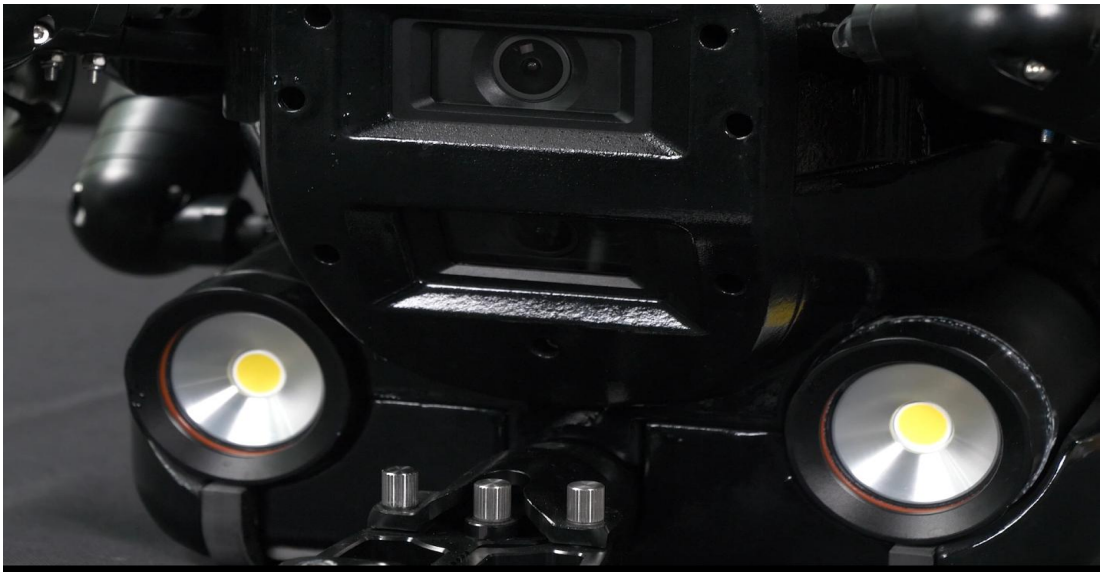




02/部品の確認

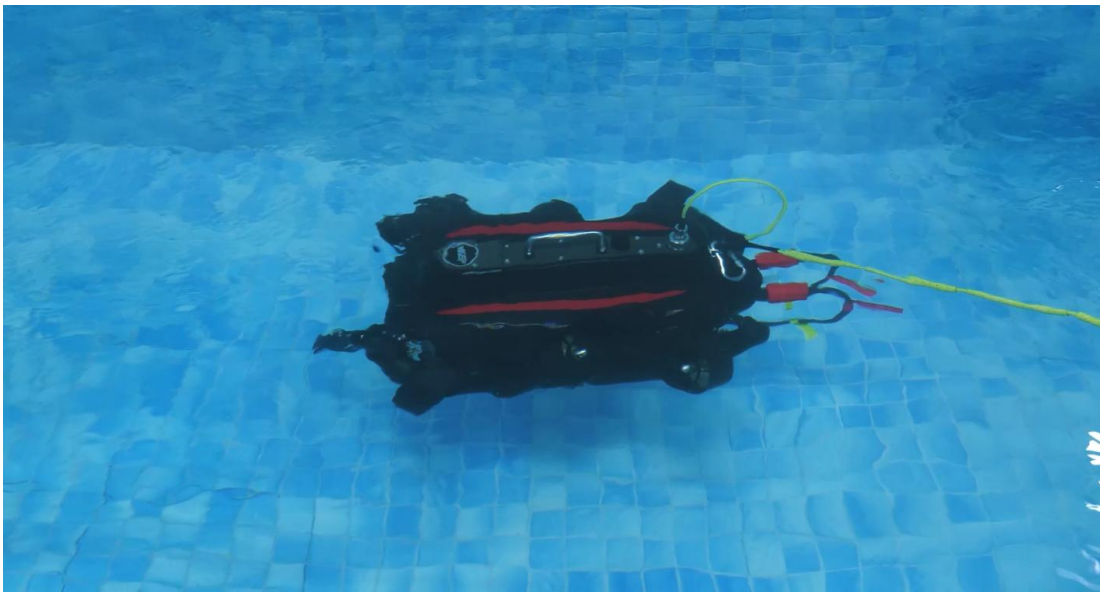
2.プロペラの端を指で持ち、振って回転させて、緩みがないか確認します。（注: 勢いよく振らないでください）

3. レンズと LED ライトに亀裂や汚れがないかチェックします（注: レンズまたはカメラの内部に結露が見られる場合は、アフターセールス部門にご連絡ください）。
汚れがある場合は、レンズ スプレーとマイクロファイバーレンズケアキットを使用してクリーニングしてください。



03/水に浸す

潜水艇をきれいな真水に浸し、プロペラのロックを解除して 20 分間作動させます。（直射日光は避けて日陰に置いてください）



04/ディープクリーニング

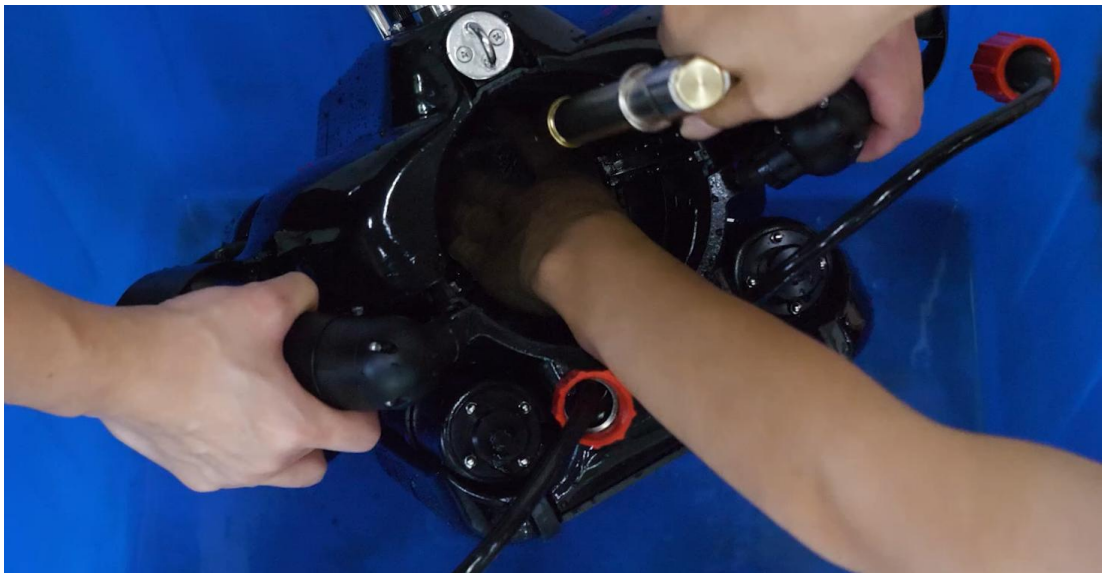
1. ディープ クリーニング – シャワーや高圧洗浄機などの洗浄ツールを使用してすすぎます（注: 水が飛び込まないように、すべてのポートが保護キャップでカバーされていることを確認してください）

1.1クリーニングツールは真水を使用して機体とスラスターを上げてください。

04/ディープクリーニング

1. ディープ クリーニング – シャワーや高圧洗浄機などの洗浄ツールを使用してすすぎます（注: 水が飛び込まないように、すべてのポートが保護キャップでカバーされていることを確認してください）

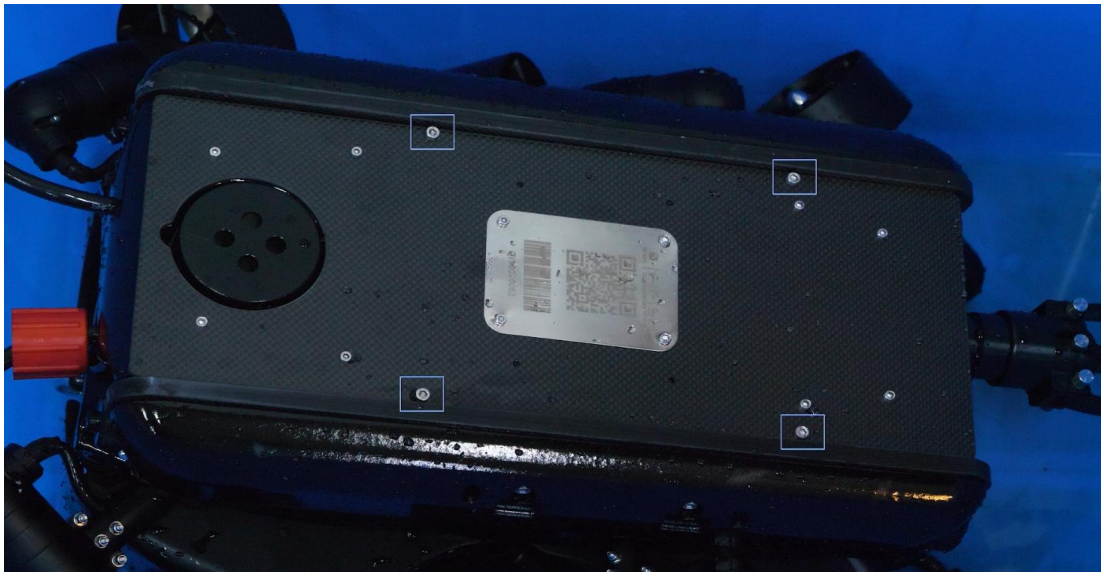
1.2クリーニングツールは真水を使用してバッテリー、バッテリー コンパートメント、バッテリー チャンバー トラック、ボトム プレートをすすいでください。



04/ディープクリーニング

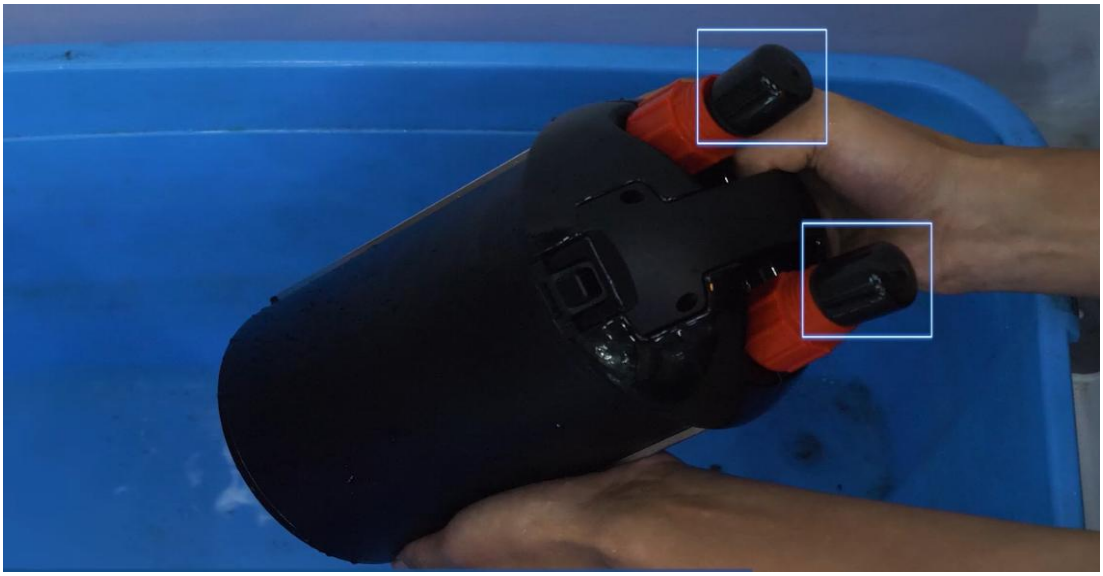
1. ディープ クリーニング – シャワーや高圧洗浄機などの洗浄ツールを使用してすすぎます（注: 水が飛び込まないように、すべてのポートが保護キャップでカバーされていることを確認してください）

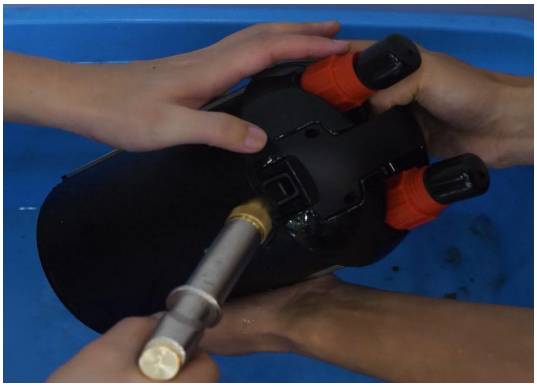
1.3泥、砂、または塩がボトムアーマーの内部にたまっている可能性があります。ボトムアーマーを取り外して、適宜除去してください。（底板のネジ4本はM2.5のドライバーで外すことができます。）

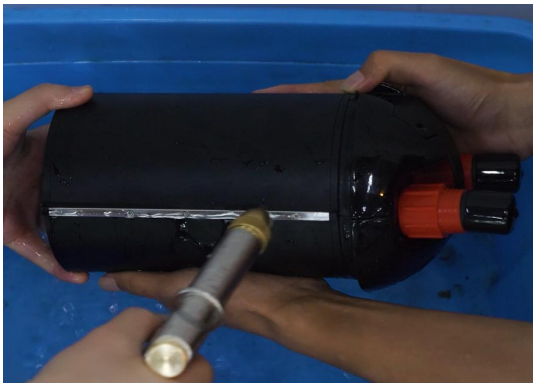


1. ディープ クリーニング – シャワーや高圧洗浄機などの洗浄ツールを使用してすすぎます（注: 水が飛び込まないように、すべてのポートが保護キャップでカバーされていることを確認してください）

1.4 バッテリーリリースボタンの堆積物や雑菌、バッテリートラックの汚れを真水で直接洗浄してください。（注: 水が飛び込むことがないよう、バッテリーインターフェイスにバッテリーキャップを差し込んでください。）





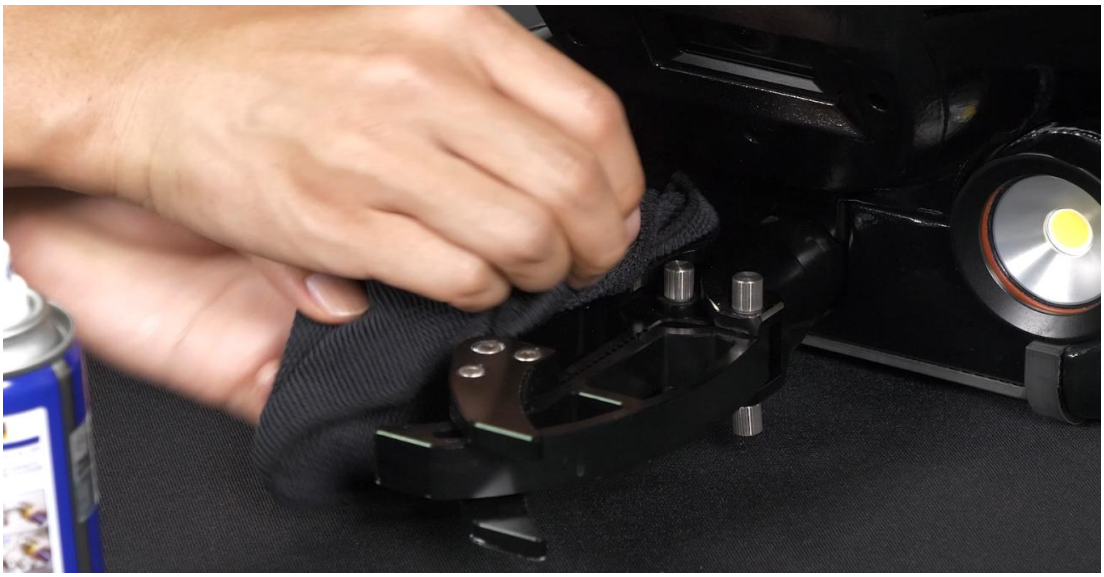


05/部品のお手入れ
（機体 &バッテリー）

1. レンズと LED ライトにひび割れや汚れがないことを確認します（注: レンズまたはカメラの内部に結露が見られる場合は、アフターセールス部門にご連絡ください）。
汚れがある場合は、レンズスプレーとマイクロファイバー レンズケアキットを使用してきれいにしてください。

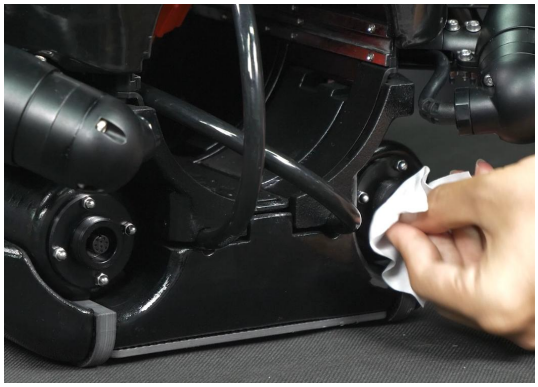
05/部品のお手入れ(機体 & バッテリー)

2. 安全ロックとマニピュレータの状態を確認し、WD-40とタオルで錆を取り除きます。
(注: WD-40 を金属以外の物体にスプレーしないでください。水管理が関係する場合は、現地の法律および規制に従ってください)



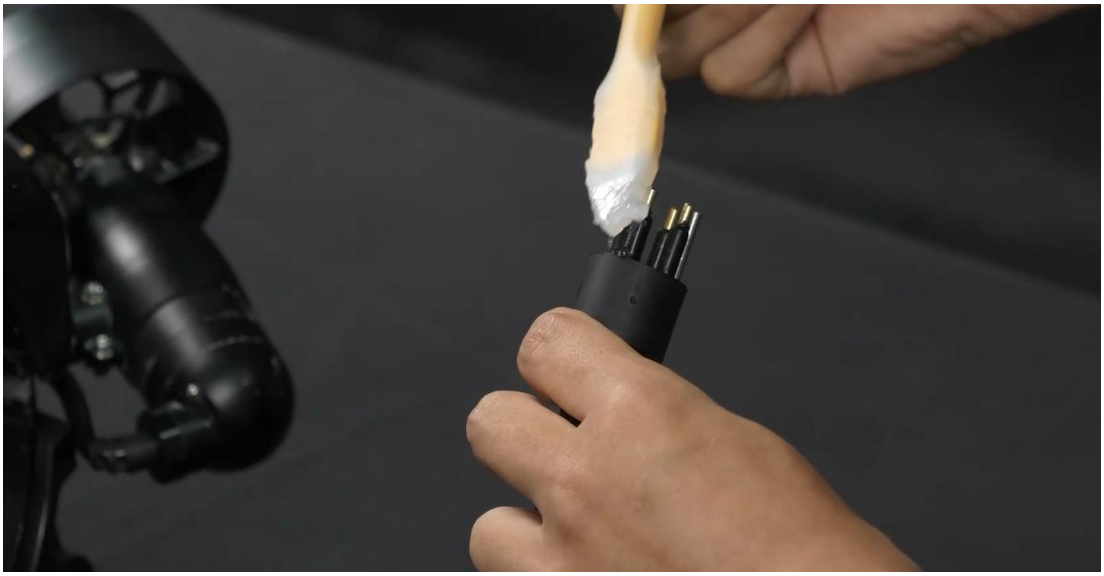
05/部品のお手入れ(機体 & バッテリー)

3. 機体をつなぐケーブルのインターフェースをチェックして清掃します。
レンズ スプレーとマイクロファイバーレンズケアキット、またはガスダスターを
使用して、各ポートの汚れを取り除きます。



05/部品のお手入れ(機体 & バッテリー)

4. 定期的に電源プラグにグリースを塗布します (プラグの表面に均一に薄く塗布します)。
均一に塗布した後、ピンをバッテリーコネクタに差し込んでください。



05/部品のお手入れ(RC)

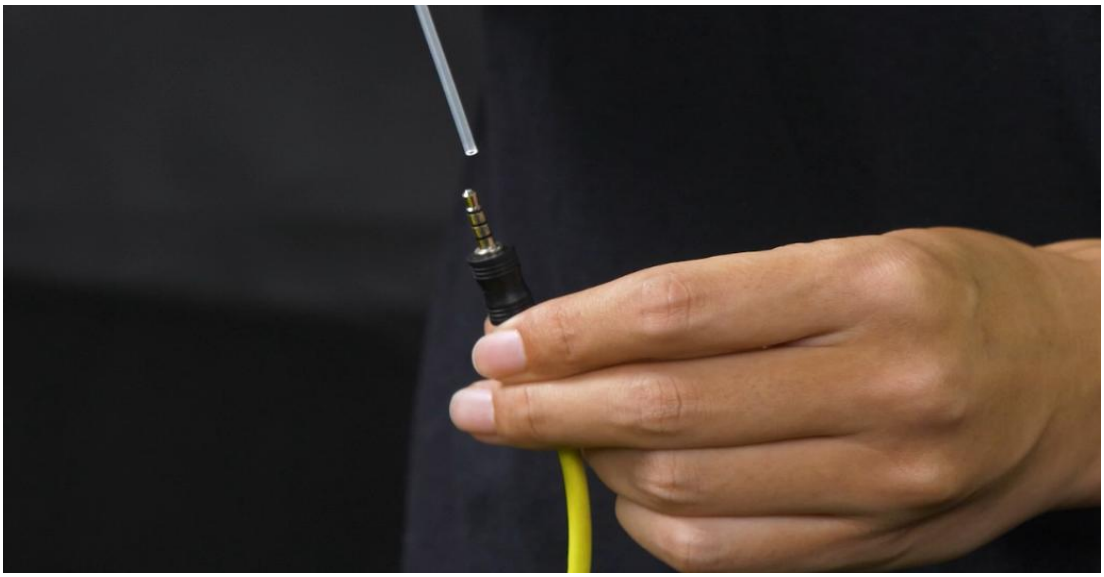
5. リモコンと携帯電話のブラケットの間のコネクタに緩みがないかを確認します。 マイナスドライバーで締めてください。

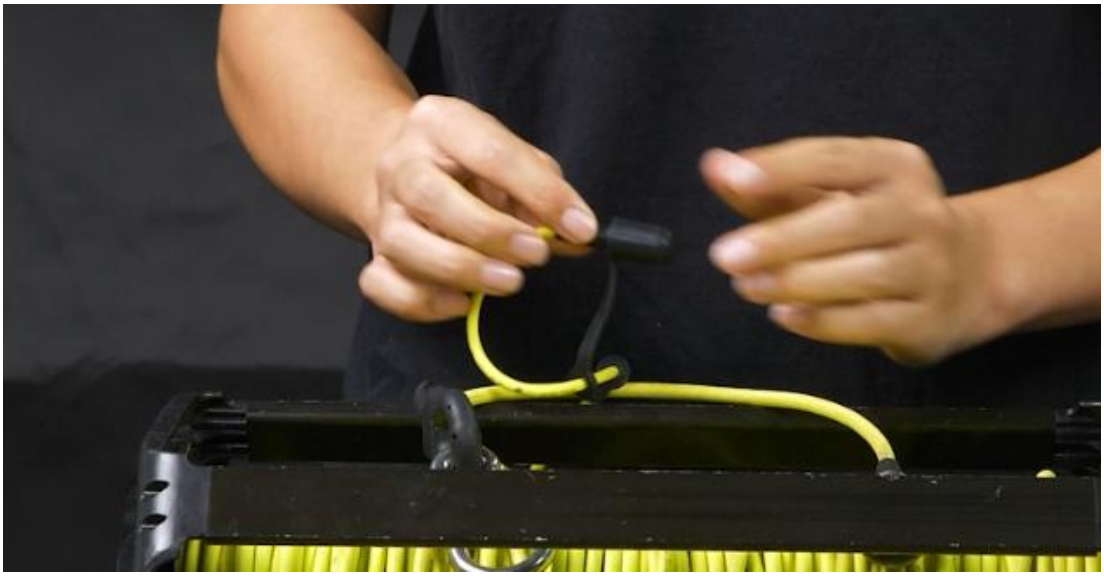
05/部品のお手入れ(RC)

6. リモコンの点検と清掃
綿棒またはガスダスターを使用して、各ポートの汚れを取り除きます。

05/部品のお手入れ(スプール)

7. リモコンの点検と清掃
綿棒またはガスダスターを使用して、各ポートの汚れを取り除きます。
ポートに保護キャップをかぶせます。





05/部品のお手入れ (スプール)

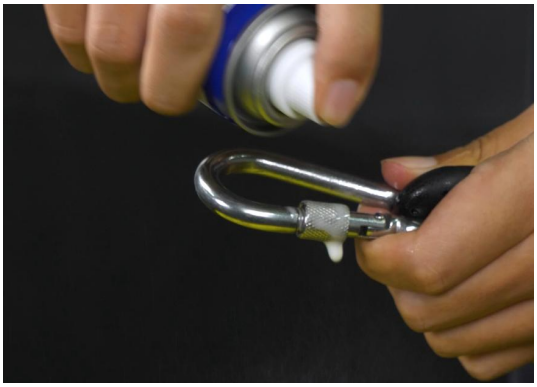
8. O リングを確認し、汚れている場合はキットを使用して取り除きます。

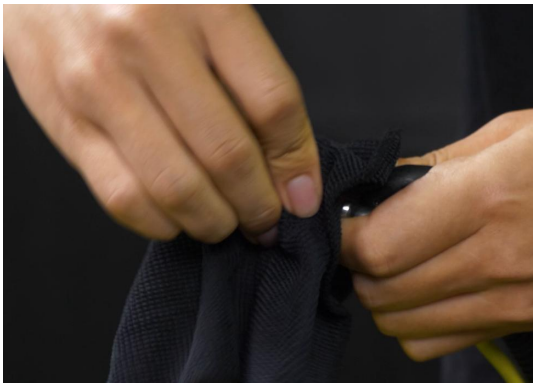
05/部品のお手入れ (スプール)

9. 定期的に電源プラグにグリースを塗布してください (プラグの表面に薄く均一に塗布してください)。

05/部品のお手入れ (スプール)

10. 安全ロックの汚れを確認して、サビを取り除きます。WD-40は錆の除去にご使用いただけます。





06/長期間保管する場合

保管する際は、テザーをバッテリーから外してください。
バッテリーは乾燥した換気の良い環境に保管してください。
長期間保管する場合は、バッテリー レベルを40%～60%に維持してください。
リチウム電池を有効に保つために、90 日ごとに充電と放電を行ってください。